



2021年11月24日
SOMPOホールディングス株式会社

英国ベンチャーキャピタル Isomer 運営の2号ファンドへの出資

SOMPOホールディングス株式会社（グループCEO取締役代表執行役社長：櫻田 謙悟、以下「SOMPOホールディングス」）は、欧州における先端技術を有するスタートアップの発掘・協業機能の強化を目的とし、英国ベンチャーキャピタルの Isomer Capital LLP（以下「Isomer」）が運営する Isomer Capital II, SCSp（以下「2号ファンド」）へ出資を実施しましたのでお知らせします。

1. 背景・目的

SOMPOホールディングスは、2021年度から3年間の中期経営計画における基本戦略の一つである「新たな顧客価値の創造」を具現化するため、新規事業領域の拡大を目指しています。

Isomer は英国を拠点とする、2015年に設立したファンド・オブ・ファンズであり、有力ベンチャーファンドへの出資を通じて欧州34か国、900社以上の先進的なスタートアップからなるポートフォリオを構築しています。

Isomer の2号ファンドへ出資することで、SOMPOホールディングスは多数の欧州スタートアップへのアクセス・協業が可能となり、SOMPOグループ全体のデジタルトランスフォーメーションおよびデジタル事業におけるイノベーション活動の更なる加速に取り組めます。特に、SOMPOグループ内外の多種多様なリアルデータとスタートアップが有する技術を融合し、新規事業・サービスの創出を目指していきます。

2. 2号ファンドの概要

ファンド名称	Isomer Capital II, SCSp
運営会社	Isomer Capital LLP
ファンド総額	250百万ユーロ（目標額）
投資対象	欧州VCファンド（ファンド・オブ・ファンズ） ※成長初期段階（アーリーステージ）のテクノロジー企業に注力する
出資時期	2021年5月

SOMPOホールディングスは Isomer との協業推進にあたり、欧州に地理的にもビジネス文化的にも近い SOMPO Digital Lab Israel, Ltd. を連携拠点とし、Isomer および欧州スタートアップとの効率的な協業を目指します。

3. 今後について

SOMPOホールディングスは、本出資を通じて新たに協業する欧州スタートアップが有する先進技術を活用し、「安心・安全・健康のテーマパーク」の実現に向け、日本の社会課題を解決する新たな価値の創造・提供に取り組んでいきます。

以上